日常の指導体制

別紙1

管理職

・学校いじめ防止基本方針　・いじめを許さない姿勢
・風通しのよい職場環境　・保護者、地域との連携

いじめ対応チーム

【構成員】
校長、教頭、全体生徒指導担当（不登校担当）
学年生徒指導担当
学年代表、養護教諭、特別支援教育コーディネーター等
スクールカウンセラー、民生委員・児童委員
スクールソーシャルワーカー

・学校いじめ防止基本方針の見直し、改善
・年間指導計画の作成、実施、改善
・校内研修会の企画、実施
・アンケート結果等、情報の整理・分析
・いじめが疑われる案件の事実確認・判断
・要配慮生徒への支援方針

【調査班】
学年代表、生徒指導担当、担任
学年生徒指導担当、養護教諭等

【対応班】
学年代表、担任
部活動顧問、学年教職員等

いじめ認知

いじめ対策委員会

いじめ認知　⇒　早期解決

保護者・地域との連携

学校評議会
学校運営協議会

所轄警察等

学校地域連携協議会等
各種団体

各学年・校内組織（分掌）

1学年
2学年
3学年

道 徳 科 教 育
特 別 活 動
学 習 指 導
特 別 支 援 教 育
情 報 教 育
校 内 研 修

未 然 防 止

○学習指導の充実
・学習における規律づくり
・自ら学び、自ら考える力の育成

○特別活動の充実
・生徒会による自主的・自治的な活動の推進
・一人一人に活動の場を与え、成就感を味わわせる学校行事
・ボランティア活動への積極的参加
・進路指導の充実

○教育相談の充実
・面談の定期開催
・スクールカウンセラーの活用

○道徳教育・人権教育の充実、高揚
・ものの見方、感じ方、実践力の育成
・人権意識の高揚といじめを許さない態度の育成

○情報教育の充実
・情報モラルの指導の充実
・非行防止（ネット犯罪防止）教室の開催

○教育課程外
・心のふれあいを重視した指導
・部活動の充実

○職員研修の充実
・いじめ防止基本方針、いじめ対応マニュアルの理解、実践
・生徒理解（特別支援）研修
・ネットリテラシー研修

○保護者・地域との連携
・学校いじめ防止基本方針等の周知
・オープンスクール・公開授業の実施
・地域行事への積極的参加
・学級懇談会の実施

早 期 発 見

○情報の収集
・教員の観察による気づき
・養護教諭からの情報
・生徒、保護者、地域からの情報
・登下校時の立番、巡回による観察
・休み時間の巡回指導
・更衣室指導
・生活アンケート、いじめアンケートの実施
・教育相談週間の実施（定期的な面談における情報）
・チャンス相談の日常化

○相談体制の確立
・スクールカウンセラーの活用
・教育相談の実施
・相談窓口の設置、周知

○情報の共有
・「ホウ・レン・ソウ」の徹底
・職員会議等での全職員の情報共有
・「生徒指導部会」「いじめ対応チーム」による定期会議、情報交換
・日々の学年打合せによる情報交換
・要配慮生徒の実態把握
・次年度への申し送り事項の徹底

等